

介護予防センター元町からのお知らせ

2014年(平成26年)1月21日

1月すこやか倶楽部・転倒予防教室の報告と

2月すこやか倶楽部・転倒予防教室のお知らせ

1月のすこやか倶楽部は軽運動を実施しました

1月22日(火)北27条会館 8名参加 民生委員 1名

1月23日(水)北東会館 3名参加 民生委員 1名

1月24日(木)中央会館 4名参加 民生委員 名

1月の転倒予防教室は。

お休みでした。

平成26年2月の転倒予防教室とすこやか倶楽部のご案内

《転倒予防教室》 22日(土)慈徳ハイツ1階

《すこやか倶楽部》創作(川柳)をします(筆ペン・短冊はセンターで用意します)

18日~27条会館、19日~北東会館、20日~中央会館

いずれも**午前10:00** ~となっています。沢山のご参加お待ちしております。

2・報告

騙されたと訴えて来室した高齢女性によると、「郵便物がよく届き、返品したこともある」との事。相談室から業者につなぎ、申込書のコピーを送ってもらったところ、女性は「自分の筆跡によく似ているが自分は書いていない」と主張していました。最近判



断力の低下が原因でトラブルになる相談が多く寄せられており、地域ぐるみのネットワークで高齢者を見守る事が必要になっています。早めに日常生活自立支援事業や成年後見制度を利用する事も有効です。

トラブルはお早めに **札幌消費者センター (728-2121)**

介護予防センター元町一口メモ

『介護予防センター元町』よろず相談の巻

今回は当センターに寄せられた沢山の相談の中から何件かご紹介させていただきます。

Aさん～「最近母が元町に引っ越しをしました。この地区には友人、知人がおらず気持ちが落ち込んでしまわないか心配。」という相談。

→ご近所で活動している老人クラブを紹介し、定例会の際、同行させていただきました。

Bクラブ～（老人クラブ）「定例会にて体操や介護予防にまつわる催しをしてもらえないか」という相談。

→介護予防センターでは健康講話や介護予防教室（転倒予防、認知症予防等）の出前講座をしており、この相談の後打合せを行い定例会にて転倒予防教室を実施しました。

Cさん～「介護保険料納付書に同封されていた生活機能チェックリストに介護予防の事が書いてあり興味があって電話した」という内容。

→ご自宅を訪問し、あらためて生活機能チェックを実施。口腔機能で該当となったため、相談者から了解を頂き、二次予防事業（口腔機能向上教室）につなげるため第2地域包括支援センターへプロフィールを送りました。

Dさん～民生委員・児童委員をされている方から「担当地区のケースで80歳になる方から今は生活に困ってはいないが将来の生活が心配と言っている方がいて」という相談。

→当センターに来所して頂き、詳しい話を伺い、軽費老人ホームの入所申し込みに至っています。

Eさん～夜間歩く際、自分の存在を示す反射材のようなものが無料で手に入らないかとの相談。

→区役所内にある交通安全推進委員会に問い合わせ、無料配布品がある事が分かり、予防センターで一括で頂き、Eさんにお渡しした後すこやか倶楽部等で参加者に配布することが出来ました。

Fさん～独り暮らしで不安が多い。安心コール事業を利用したいがどうしたら良いか？との事。

→区役所に確認。本人が認印を持って区役所2F保健福祉課に行く事で申し込み手続きが出来る事が分かり、その旨を電話にて伝えます。

他にも沢山の相談が寄せられております。

今後とも何か気に掛る事がありましたら遠慮なく・・・



＝独りで悩まず、まず相談 介護予防センター元町784-0808＝